

農水省「あふの環プロジェクト」サステナウィークに 全国でフードドライブと東北での食育授業を実施

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長 社長執行役員 CEO：服部 真也、以下「当社」）は、2020 年 10 月より農林水産省が推進する「あふの環プロジェクト～2030 食と農林水産業のサステナビリティを考える～」*1（以下、「あふの環プロジェクト」）に参画しています。

今年度も、「あふの環プロジェクト」活動の一つであるサステナウィーク（2023 年 9 月 16 日～29 日）にあわせ、フードドライブや食育授業を実施いたしました。

当社は今後も、食品を取り扱う企業としてサステナビリティ活動を推進し、持続可能な社会の実現に向けての活動を積極的に推進してまいります。

■2023 年度「あふの環プロジェクト」サステナウィークにおける取り組み

◆全国フードドライブの実施



2023 年 9 月 19 日～29 日の期間内に、当社社員に働きかけて、家庭で余っている食べ物を社内で持ち寄るフードドライブを実施しました。今回も当社労働組合と共同して全国各地での協力を求めました。支店を含む多くの社員の協力を得て、段ボール 41 箱分の食品が集まりました。集められた食品は、当社が継続的に取り組みを行っているフードバンクに寄贈し、パントリー活動などに役立てていただきます。

◆東北で食育授業を初開催



東北で初めて食育授業を実施

当社は食に携わる企業として、2018年から次世代育成を目的に小学校での食育授業を実施しています。昨年度は東京と大阪での実施でしたが、今年度は東北で初めて授業を行いました。次代を担う子どもたちに「食」の大切さや日本の伝統である「乾物」について学んでもらうこと、そして将来に向けてエシカル消費の担い手になってもらいたいとの思いから授業をおこなっています。

*1 「あふの環プロジェクト～2030 食と農林水産業のサステナビリティを考える～」は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の2030年までの達成を目指し、持続可能な消費を促進するプロジェクトで、農林水産省、消費者庁および環境省が連携して実施しています。

・詳細は農林水産省「あふの環プロジェクト」公式 Web サイトをご参照ください

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/sustainable2030.html

以上